

所管事務の調査（視察）

- (1) 入江崎水処理センター西系再構築について
- (2) 大師河原貯留管について

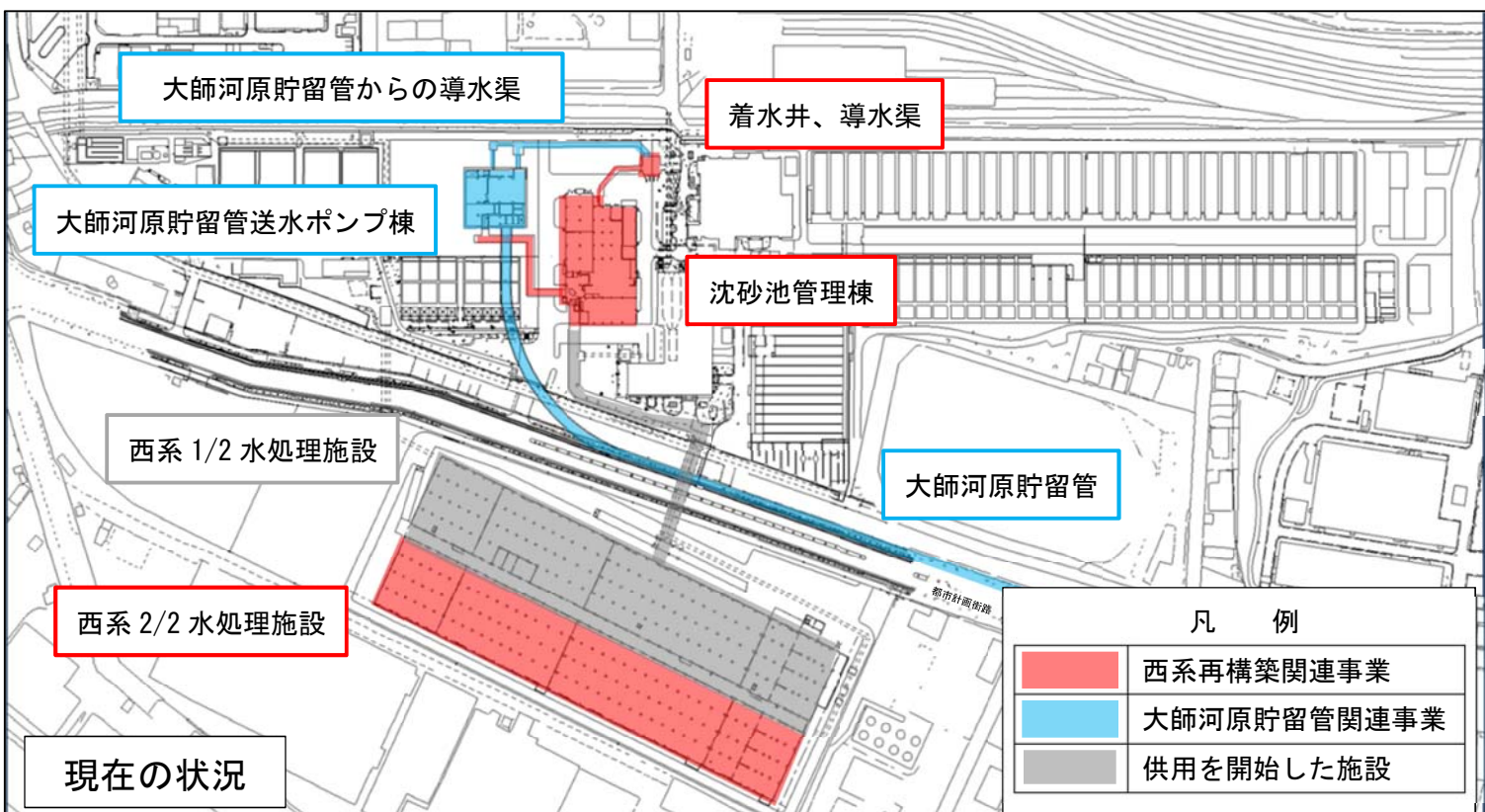
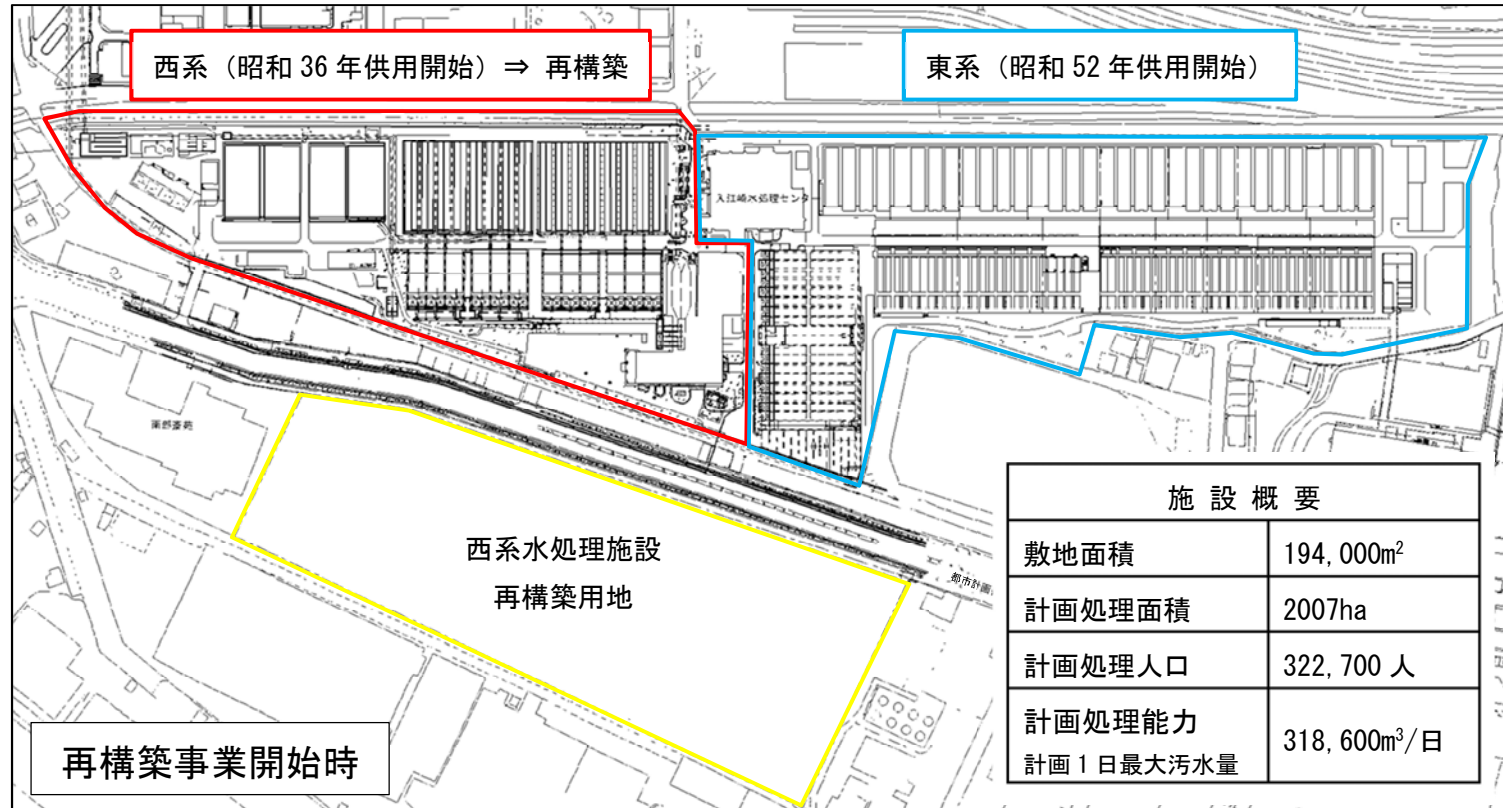
説明資料

- ・ 入江崎水処理センター西系再構築、大師河原貯留管について 1/2
- ・ 入江崎水処理センター西系再構築、大師河原貯留管について 2/2

◆ 入江崎水処理センター敷地内で実施中の事業概要

- 入江崎水処理センターは、神奈川県内で最も歴史のある下水処理施設で、東西二つの系列により川崎区全域と幸区・中原区の一部の区域の下水処理を行っています。このうち昭和36年に供用を開始した西系水処理施設は、老朽化が進行していることから再構築事業を進めています。
- 入江崎水処理センター敷地内においては、西系水処理施設の再構築事業と平行して大師河原貯留管事業が進められています。貯留管に貯留された雨水は、大師河原貯留管送水ポンプ棟内に設置されるポンプにより水処理施設へ送られ、きれいにして東京湾へ放流されます。

◆ 事業実施状況

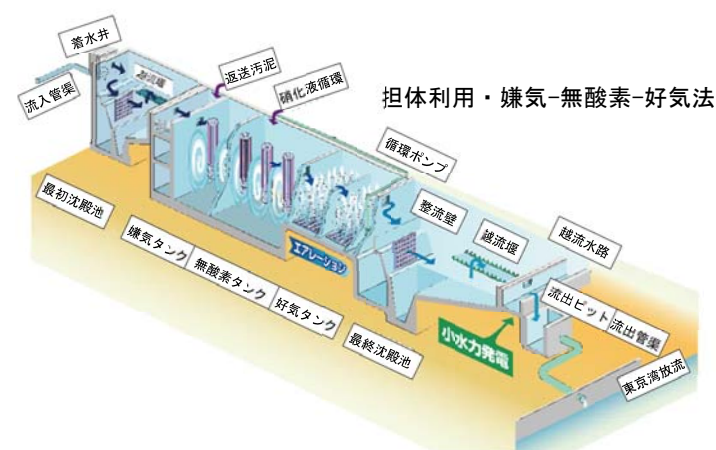


◆ 事業工程

施設名	年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
西系1/2水処理施設		[Progress bar from 15 to 23]															
沈砂池管理棟											[Progress bar from 23 to 30]						
西系2/2水処理施設												[Progress bar from 24 to 30]					
大師河原貯留管								[Progress bar from 20 to 30]									
大師河原貯留管送水ポンプ棟												[Progress bar from 23 to 30]					

◆ 再構築にあわせた高度処理化

- 東京湾では下水処理水などに含まれる窒素やリンを原因とした富栄養化により、赤潮などの被害が依然発生しているため、その対策として再構築にあわせて高度処理化を実施しています。
- 入江崎水処理センターで処理された高度処理水は、様々な場所で有効利用されており、循環型社会構築への貢献に努めています。



入江崎水処理センターの高度処理能力

東系	20,000m ³ /日
西系1/2	64,500m ³ /日
西系2/2	64,500m ³ /日
合計	149,000m ³ /日

《高度処理普及率》(市全体)

- 平成29年度末：27.0%
- 平成31年4月以降：34.5%

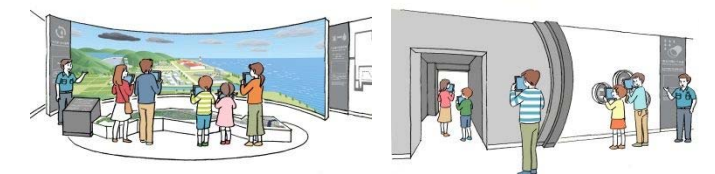
入江崎で導入している高度処理方式

処理水の有効利用

➢ ゼロエミッション工業団地に提供	➢ 場内のせせらぎ水路に送水し水辺空間を創出
➢ 入江崎水処理センターでの場内利用(予定)	➢ 臨港バスの洗浄水として提供(予定)

◆ 再構築にあわせた様々な取り組み

- 施設の地震、津波対策
- 広報施設の整備※
- 省エネ(省エネ機器の導入)
- 創エネ(小水力発電、太陽光発電)

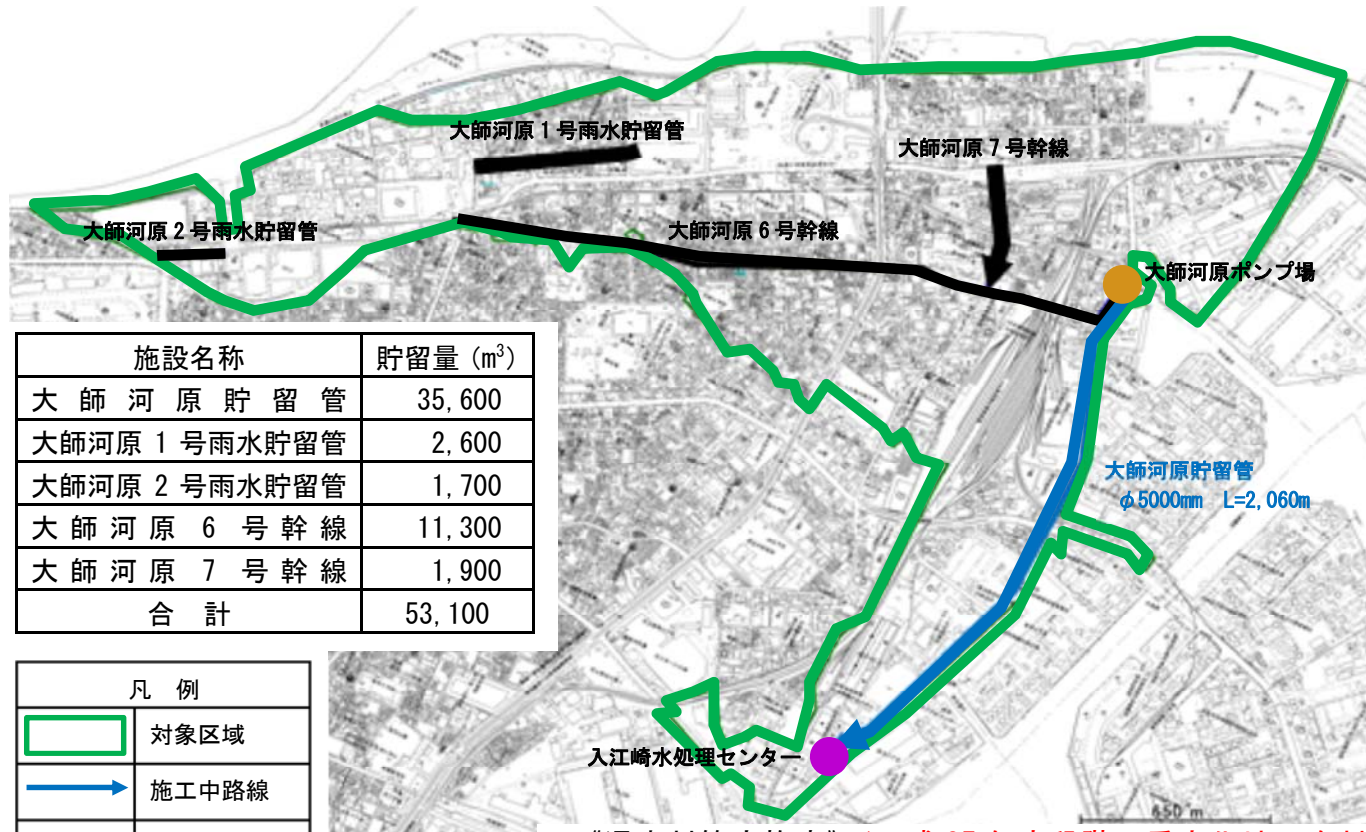


展示室見学イメージ (ARによる見学)

※国交省が日本の水・環境インフラ技術を積極的に海外に提供するため発足させたネットワークである「水・環境ソリューションハブ」の拠点都市としての視察者受け入れに対応した施設

◆ 大師河原地区の浸水対策

- 下水道事業では、浸水リスクの高い地区を重点化地区に位置付け浸水対策を推進しており、大師河原地区においては、既に施工が完了している貯留管や幹線と大師河原貯留管内に既存の排水能力を上回る雨水を貯留することにより、整備水準を10年確率降雨（時間雨量58mm）にグレードアップします。



施設名称	貯留量 (m³)
大師河原貯留管	35,600
大師河原1号雨水貯留管	2,600
大師河原2号雨水貯留管	1,700
大師河原6号幹線	11,300
大師河原7号幹線	1,900
合計	53,100

凡例	
	対象区域
	施工中路線
	施工済路線

《浸水対策実施率》（平成25年度段階の重点化地区を対象）

- 平成29年度末：57.8%
- 平成31年4月以降：100%

◆ 大師河原貯留管等による入江崎処理区の合流改善

- 汚濁負荷量の削減 ⇒ 放流水質を分流式下水道から放流される雨水と同程度の水質とする
- 公衆衛生上の安全確保 ⇒ 未処理下水の放流回数の半減
- 夾雑物の削減 ⇒ ゴミの流出防止



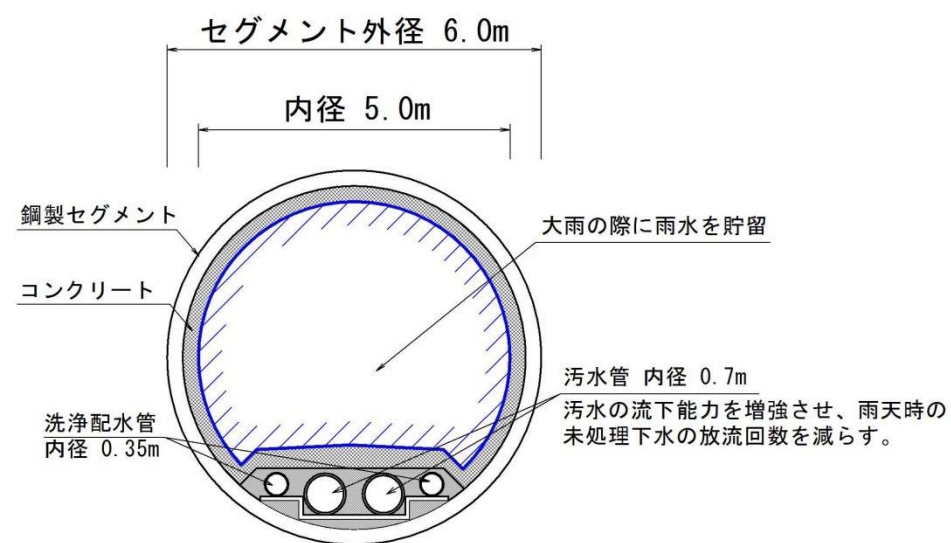
《入江崎処理区の合流改善》（下図参照）

- 汚濁負荷量の削減
京町、渡田、大島、観音川滞水池により目標達成済
- 公衆衛生上の安全確保
大師河原貯留管と大師河原ポンプ場の改築、六郷遮集幹線の整備により目標達成予定
- 夾雑物の削減
全てのポンプ場に合流改善スクリーンを設置し目標達成済

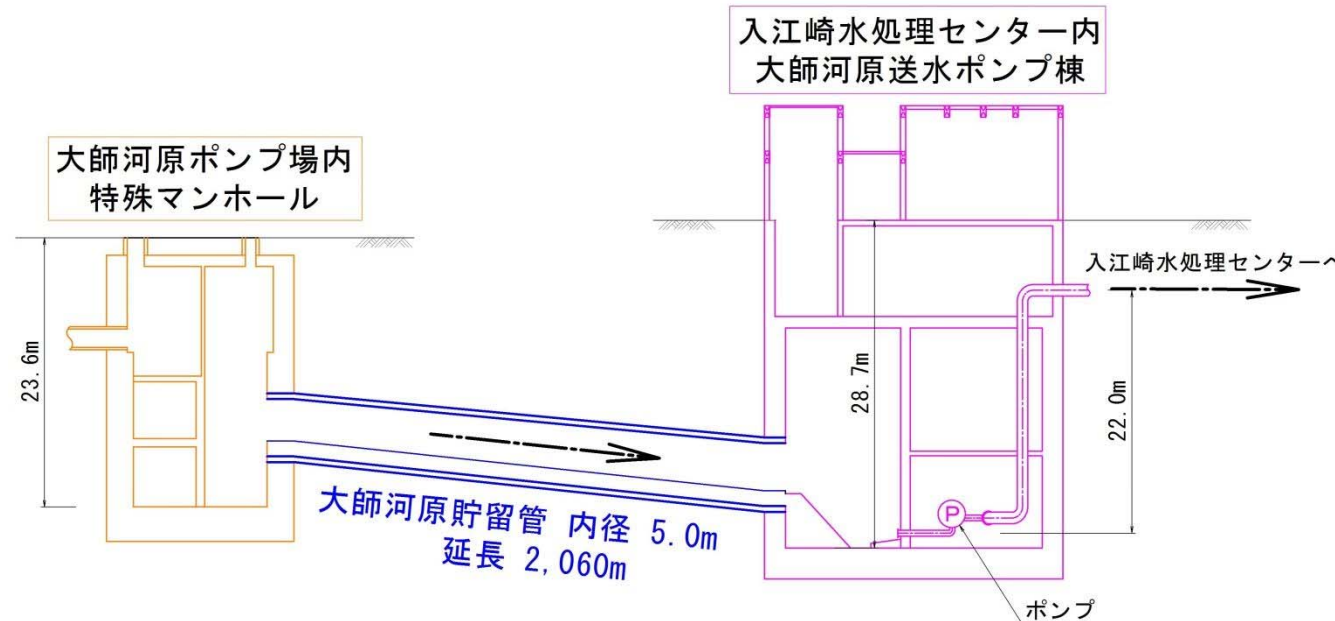
《合流式下水道改善率》（市全体）

- 平成29年度末：73.5%
- 平成35年度末：100%

◆ 大師河原貯留管の機能及び構造



大師河原貯留管断面図



大師河原貯留管縦断面図（概要）